

令和7年度 鳥海八幡学区小中一貫教育推進事業計画（ダイジェスト）

小中一貫教育目標（目指す15歳の姿）

酒田市小中一貫教育

《教育目標》

「学び合い ともに生きる

公益のまち酒田の人づくり」

○自ら学び、考え、時代の変化を
先取りし新たな価値を生み出す

たくましい人（自律）

○自分と他の人を大切にし、

多様性を認め支え合う人（尊重）

○ふるさととの自然・歴史・文化を愛し、

公益の心でこれからの社会を担う人

（創造）

《酒田市：まなびの樹》

・葉の力「知識及び技能」

・幹の力「思考力、判断力、表現力等」

・根の力「学びに向かう力、人間性等」

根幹をなすもの

【自己効力感】

【学習習慣】

【目的意識】

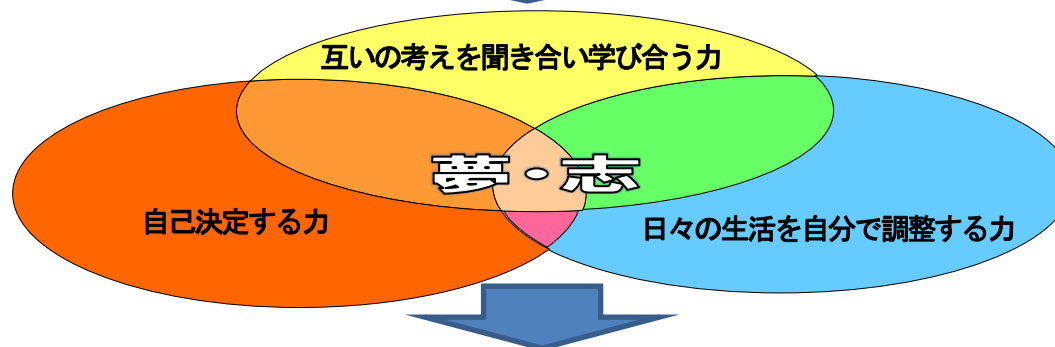
＜学力保障系列＞

- ① 学習規律・家庭学習習慣
「学びのてびき（発信力）」
- ② 授業形態
話し合い・学び合い・教え合い
- ③ 乗り入れ授業（出前授業）
- ④ 相互授業参観（授業研究）

夢や志を持ち、努力し続ける子ども

鳥海八幡学区重点課題

対話と自己決定



鳥海八幡中学校	鳥海小学校	一條小学校	八幡小学校
夢と志をもち たくましく生きる生徒 ～自立 協働 貢献～	思いやりのある子 すすんで学ぶ子 元気にあそぶ子	自律・尊重・創造	ふるさとを愛し 夢を持って 学び続ける子の育成
互いの考えを聞き合い 学び合う力	＜基礎期＞ 友達の考えをよく聞き、自分の考えと比べながら学ぶ力 ＜充実期＞ 友達の考えを理解し、良さを取り入れながら学ぶ力 ＜発展期＞ 友達の考えを理解し、ちがいを認めながら協働して学ぶ力		
自己決定する力	＜基礎期＞ 方法を選択したり、友達を真似たりして解決する力 ＜充実期＞ 自分の考えを持ち、友達と相談しながら解決する力 ＜発展期＞ 友達との対話を通して、自分で考え、解決する力		
日々の生活を自分で 調整する力	＜基礎期＞ 自分で計画を立て、それに沿って生活する力 ＜充実期＞ 自分の計画を振り返り、生活（生き方）を改善する力 ＜発展期＞ 自己を振り返り、よりよい生き方をデザインする力		

- 第1期 基礎期（1年・2年・3年・4年）
友達と相談しながら頑張る段階
- 第2期 充実期（5年・6年・中1年）
仲間と協力して解決する段階
- 第3期 発展期（中2年・中3年）
取舍選択して自ら解決する段階

＜生活指導・生徒指導系列＞

- ① 生活規律
基本的生活習慣の確立
「生活のきまり」
- ② 児童会・生徒会活動
班会・班長会・学級会等における話し合い活動の充実
- ③ 生き方教育
キャリア教育・道徳・特別活動
児童生徒の交流場面の設定

＜協働系列＞

- ① 全体研修会 5月12日（月）
- ② 事務の連携
- ③ 地域協働事業
（「子どもをはぐくむ会：家庭の支え」）
「家庭の支え」の取り組み
- ④ PTA協働事業
PTA連絡協議会（年2回）
メディア共通実践事項の推進

私たち教職員は、保育園から、小学校、中学校まで、
きめ細かな一貫教育を推進します

